2013 年 12 月期　第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2013 年 5 月 14 日

上 場 会 社 名　新華ホールディングス・リミテッド　　上場取引所　東証マザーズ
コ ー ド 番 号　9399　　URL　http://www.xinhuaholdings.com
代　　表　　者　（役職名）最高経営責任者（氏名）カン・ユェン・カオ
問合せ先責任者　（役職名）最高財務責任者 兼 最高執行責任者（氏名）ワン・ビン
TEL（上海）+86-21-2310-0055
（役職名）IR マネージャー（氏名）服部善太　TEL（日本） (03) 4570 -0741
四半期報告書提出予定日　2013 年 5 月 14 日　配当支払開始予定日　-
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

（千米ドル及び百万円未満四捨五入）

1. 2013 年 12 月期第 1 四半期の連結業績（2013 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年度同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益	
	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%
2013 年 12 月期第 1 四半期	1,372 (129)	△67.0	△1,029 (△97)	-	△1,020 (△96)	-
2012 年 12 月期第 1 四半期	4,157 (391)	△2.9	△1,684 (△158)	-	△1,646 (△155)	-

（注）包括利益　2013 年 12 月期第 1 四半期：△794 千米ドル（△75 百万円）
2012 年 12 月期第 1 四半期：△1,481 千米ドル（△139 百万円）

	四半期純利益		1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	千米ドル (百万円)	%	米ドル (円　銭)	米ドル (円　銭)
2013 年 12 月期第 1 四半期	△994 (△93)	-	△0.66 (△61.68)	- (-)
2012 年 12 月期第 1 四半期	△1,652 (△155)	-	△1.09 (△102.54)	- (-)

(注) 「円」で表示されている金額は、2013 年 3 月 29 日現在の株式会社三菱東京 UFJ 銀行の対顧客電信売買相場の仲値である 1 米ドル=94.05 円で換算された金額です。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)	%	米ドル (円　銭)
2013 年 12 月期第 1 四半期	12,076 (1,136)	6,926 (651)	36.2	2.88 (270.86)
2012 年 12 月期	13,586 (1,278)	7,720 (726)	37.8	3.39 (318.83)

(注) 「円」で表示されている金額は、2013 年 3 月 29 日現在の株式会社三菱東京 UFJ 銀行の対顧客電信売買相場の仲値である 1 米ドル=94.05 円で換算された金額です。
（参考）自己資本 2013 年 12 月期第 1 四半期：4,366 千米ドル（411 百万円）
2012 年 12 月期：5,135 千米ドル（483 百万円）

2. 配当の状況

	年間配当金				
(基準日)	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	米ドル (円 銭)	米ドル (円 銭)	米ドル (円 銭)	米ドル (円 銭)	米ドル (円 銭)
2012 年 12 月期	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
2013 年 12 月期	- (-)				
2013 年 12 月期 (予想)		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)

(注) 当四半期における配当予想の修正の有無：無

3. 2013 年 12 月期の連結業績予想（2013 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益	
	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%
第 2 四半期（累計）	3,785 (356)	△49.7	△1,691 (△159)	-	△1,672 (△157)	-
通期	8,551 (804)	△39.3	△3,276 (△308)	-	△3,238 (△304)	-

	当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	千米ドル (百万円)	%	米ドル (円 銭)
第 2 四半期（累計）	△1,717 (△161)	-	△1.13 (△106.55)
通期	△3,317 (△312)	-	△2.19 (△205.88)

(注) 1. 当四半期における業績予想の修正の有無：無
2.「円」で表示されている金額は、2013 年 3 月 29 日現在の株式会社三菱東京 UFJ 銀行の対顧客電信売買相場の仲値である 1 米ドル=94.05 円で換算された金額です。

4. 注記事項（詳細は、添付資料 P2「サマリ情報（注記事項）に関する事項」をご覧下さい。）

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動： 無
新規 0 社 除外 0 社
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ：無
② ①以外の会計方針の変更 ：無
③ 会計上の見積りの変更 ：無
④ 修正再表示 ：無

(4) 発行済株式数（普通株式）
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 2013 年 12 月期第 1 四半期 1,515,305.79 株
2012 年 12 月期 1,515,305.79 株
② 期末自己株式数 2013 年 12 月期第 1 四半期 0 株
2012 年 12 月期 0 株
③ 期中平均株式数（四半期累計） 2013 年 12 月期第 1 四半期 1,515,305.79 株
2012 年 12 月期第 1 四半期 1,515,305.79 株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（参 考） 国際財務報告基準（IFRS）による連結業績

1. 2013 年 12 月期第 1 四半期（2013 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日）の国際財務報告基準（IFRS）による連結経営成績

	売上高	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	EBITDA
	千米ドル（百万円）	千米ドル（百万円）	米ドル（円 銭）	米ドル（円 銭）	千米ドル（百万円）
2013 年 12 月期	1,372	△985	△0.65	-	△1,112
第 1 四半期	(129)	(△93)	(△61.16)	(-)	(△105)
2012 年 12 月期	4,157	△1,577	△1.04	-	△1,359
第 1 四半期	(391)	(△148)	(△97.87)	(-)	(△128)

(注) 1. 「円」で表示されている金額は、2013 年 3 月 29 日現在の株式会社三菱東京 UFJ 銀行の対顧客電信売買相場の仲値である 1 米ドル=94.05 円で換算された金額です。
2. 当社の IFRS に基づく連結財務諸表に関する EBITDA は、支払利息、税額、減価償却費及び償却費控除前の利益（損失）です。

2. 2013 年 12 月期の国際財務報告基準（IFRS）による連結業績予想（2013 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日）

	売上高	当期純利益	EBITDA
	千米ドル（百万円）	千米ドル（百万円）	千米ドル（百万円）
第 2 四半期連結累計期間	3,785 (356)	△1,675 (△157)	△1,599 (△150)
通期	8,551 (804)	△3,270 (△308)	△3,092 (△291)

(注) 1. 「円」で表示されている金額は、2013 年 3 月 29 日現在の株式会社三菱東京 UFJ 銀行の対顧客電信売買相場の仲値である 1 米ドル=94.05 円で換算された金額です。
2. 当社の IFRS に基づく連結財務諸表に関する EBITDA は、支払利息、税額、減価償却費及び償却費控除前の利益（損失）です。
3. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

*国際財務報告基準（**IFRS**）と日本の会計基準（日本**GAAP**）における純損益の差異について*

1) のれん
日本 GAAP では、のれんを 20 年を上限とする期間で償却することを義務付けております。当社グループののれんは、定額法にて 20 年間で償却されています。
国際会計基準（IAS）36 の下では、2004 年 3 月 31 日以降に買収した子会社に関するのれんは償却されず、少なくとも年一回以上の現存テストを行うことが義務付けられております。

2) のれんの減損及び一括償却
IFRS で固定資産（のれん及び無形資産を含む。）の減損判定の際に行われる割引キャッシュ・フローの方法に加え、日本 GAAP では、買収した子会社の純資産の回復可能性の検討が行われ、これに伴い、日本 GAAP においては追加的なのれんの一括償却が発生することがあります。

3) 株式交付費
日本 GAAP では、株式交付費は支出時に費用処理を行うか、又は資産計上し 3 年を上限とする期間でこれを償却することが義務付けられております。
IFRS では、新株発行に直接的に起因する外部費用は、資本の控除（税引き後）項目として表示されます。

4) 上場関連費用
日本 GAAP では、上場関連費用は支出時に費用処理を行うことが義務付けられております。
IFRS では、上場に直接的に起因する外部費用は、資本の控除項目として表示されます。

○添付資料の目次

１．サマリ情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 - 2 -

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無 - 2 -

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 - 2 -

（４）追加情報 - 2 -

（５）その他 - 2 -

２．四半期連結財務諸表等

（１）四半期連結貸借対照表 - 3 -

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 -5 -

【第1四半期連結損益計算書】 - 5 -

【第1四半期連結包括利益計算書】 -6 -

（３）継続企業の前提に関する事項 - 7 -

（４）追加情報 - 7 -

（５）注記事項 - 8 -

（四半期連結貸借対照表関係） - 8 -

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係） - 8 -

（株主資本等関係） - 8 -

（セグメント情報） -9 -

（１株当たり情報） - 10 -

（重要な後発事象） - 10 -

３．その他 - 10 -

１．サマリ情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

該当事項はありません。

（５）その他

事業計画

2012 年 12 月期決算短信に記載した「今後の事業計画」につきましては、当社の経営陣が引き続き具体化に取り組んでおります。策定作業が完了次第、速やかに必要な情報を開示いたします。

米国における元取締役の訴訟に関して

当社は 2011 年５月 12 日付のリリースにおいて、当社の元代表取締役及び２名の元取締役（以下、「当該３名」といいます。）が米国の大陪審において、投資家詐欺及び粉飾決算の疑いにより起訴されたことをお知らせしました。

その後、2012 年７月 11 日に連邦地方裁判所が当該３名に対する総額 50 百万ドルの投資家詐欺の疑いによる起訴内容の大部分を棄却しました。また、その一方で当該３名による一連の取引に関する米国証券取引委員会への報告漏れについては棄却せずに公判審理に入ることとなりました。

そして、2013 年２月 13 日に米国司法省が当該３名に対する起訴を取り下げる旨を連邦地方裁判所に伝えました。その後、2013 年４月 29 日に連邦地方裁判所は当社元代表取締役であるフレディ・ブッシュ氏が自主的に認めた税法違反の件について、30 日間の服役とする有罪判決を言い渡しました。一方、それ以外の当該３名に対する全ての起訴事実については再訴不能な形で棄却しました。

当該３名が連邦地方裁判所の判決及び棄却内容を受け入れた結果、米国における当該３名に対する一連の訴訟は棄却又は有罪判決が確定し、全て終了したことになります。また、本件が当社に与える影響はございません。

為替差損に関して

当社は 2013 年第１四半期連結会計期間において、177 千米ドル（17 百万円）の為替差損が発生しております。これは主に対香港ドル円相場の下落によるものです。

２．四半期連結財務諸表等

（１）四半期連結貸借対照表

		前連結会計年度 2012年12月31日 （単位：千米ドル）	前連結会計年度 2012年12月31日 （単位：百万円）	当第1四半期 連結会計期間 2013年3月31日 （単位：千米ドル）	当第1四半期 連結会計期間 2013年3月31日 （単位：百万円）
資産の部					
流動資産					
現金及び預金		6,916	650	6,220	585
売掛金	※1	1,660	156	862	81
未収入金		242	23	157	15
その他		1,247	117	1,218	115
流動資産合計		10,065	947	8,457	795
固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物		371	35	333	31
減価償却累計額		△ 328	△ 30	△ 295	△ 28
建物及び構築物（純額）		43	4	38	4
工具、器具及び備品		1,102	104	967	91
減価償却累計額		△ 983	△ 92	△ 856	△ 81
工具、器具及び備品（純額）		119	11	111	10
有形固定資産合計		162	15	149	14
無形固定資産					
のれん		137	13	130	12
無形固定資産合計		137	13	130	12
投資その他の資産					
関係会社株式		1,626	153	1,743	164
出資金		1,596	150	1,596	150
投資その他の資産合計	※1	3,222	303	3,339	314
固定資産合計		3,521	331	3,618	340
資産合計		13,586	1,278	12,076	1,136

		前連結会計年度 2012年12月31日 （単位：千米ドル）	前連結会計年度 2012年12月31日 （単位：百万円）	当第1四半期 連結会計期間 2013年3月31日 （単位：千米ドル）	当第1四半期 連結会計期間 2013年3月31日 （単位：百万円）
負債の部					
流動負債					
買掛金		1,024	96	475	45
短期借入金		486	46	483	45
未払法人税等		445	42	411	39
未払金		655	62	585	55
未払費用		2,603	245	2,493	234
前受収益		339	32	391	37
資産除去債務		92	9	92	9
事業撤退損失引当金		185	17	185	17
その他		24	2	24	2
流動負債合計		5,853	551	5,139	483
固定負債					
繰延税金負債		13	1	11	1
固定負債合計		13	1	11	1
負債合計		5,866	552	5,150	484
純資産の部					
株主資本					
資本金		3,885	365	3,885	365
資本剰余金		404,034	37,999	404,034	37,999
利益剰余金		△ 366,951	△ 34,512	△ 367,944	△ 34,605
株主資本合計		40,969	3,853	39,975	3,760
その他の包括利益累計額					
為替換算調整勘定	※2	△ 35,834	△ 3,370	△ 35,609	△ 3,349
その他の包括利益累計額合計		△ 35,834	△ 3,370	△ 35,609	△ 3,349
新株予約権		1,870	176	1,870	176
少数株主持分		715	67	690	65
純資産合計		7,720	726	6,926	651
負債純資産合計		13,586	1,278	12,076	1,136

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
【第1四半期連結損益計算書】

		前第1四半期連結累計期間 自 2012年1月1日 至 2012年3月31日 （単位：千米ドル）	前第1四半期連結累計期間 自 2012年1月1日 至 2012年3月31日 （単位：百万円）	当第1四半期連結累計期間 自 2013年1月1日 至 2013年3月31日 （単位：千米ドル）	当第1四半期連結累計期間 自 2013年1月1日 至 2013年3月31日 （単位：百万円）
売上高		4,157	391	1,372	129
売上原価		2,358	222	689	65
売上総利益		1,800	169	683	64
販売費及び一般管理費					
役員報酬		29	3	23	2
給料及び手当		1,486	140	733	69
広告宣伝費		38	4	29	3
減価償却費		142	13	16	1
のれん償却額		109	10	6	1
支払手数料		298	28	177	17
地代家賃		503	47	206	19
その他		879	83	523	49
販売費及び一般管理費合計		3,484	328	1,712	161
営業損失（△）		△ 1,684	△ 158	△ 1,029	△ 97
営業外収益					
受取利息及び配当金		16	2	2	0
持分法による投資利益		－	－	114	11
為替差益		－	－	－	－
受取手数料		67	6	61	6
その他		42	4	13	1
営業外収益合計		125	12	190	18
営業外費用					
支払利息		11	1	－	－
為替差損		41	4	177	17
持分法による投資損失		25	2	－	－
その他		9	1	5	0
営業外費用合計		87	8	181	17
経常損失（△）		△ 1,646	△ 155	△ 1,020	△ 96
税金等調整前四半期純損失（△）		△ 1,646	△ 155	△ 1,020	△ 96
法人税、住民税及び事業税		4	0	－	－
法人税等調整額		△ 1	△ 0	△ 1	△ 0
法人税等合計		2	0	△ 1	△ 0
少数株主損益調整前四半期純損失（△）		△ 1,648	△ 155	△ 1,019	△ 96
少数株主利益又は少数株主損失（△）		4	0	△ 25	△ 2
四半期純損失（△）		△ 1,652	△ 155	△ 994	△ 93

【第1四半期連結包括利益計算書】

		前第1四半期連結累計期間 自 2012年1月1日 至 2012年3月31日 （単位：千米ドル）	前第1四半期連結累計期間 自 2012年1月1日 至 2012年3月31日 （単位：百万円）	当第1四半期連結累計期間 自 2013年1月1日 至 2013年3月31日 （単位：千米ドル）	当第1四半期連結累計期間 自 2013年1月1日 至 2013年3月31日 （単位：百万円）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）		△ 1,648	△ 155	△ 1,019	△ 96
その他の包括利益					
為替換算調整勘定		167	16	225	21
その他の包括利益合計		167	16	225	21
四半期包括利益		△ 1,481	△ 139	△ 794	△ 75
（内訳）					
親会社株主に係る四半期包括利益		△ 1,485	△ 140	△ 769	△ 72
少数株主に係る四半期包括利益		4	0	△ 25	△ 2

（３）継続企業の前提に関する事項

当第1四半期連結会計期間（自　2013年1月1日 至　2013年3月31日）

当社グループは、当第１四半期連結会計期間において、前連結会計年度から引き続き営業損失1,029千米ドル(97百万円)、四半期純損失994千米ドル(93百万円)を計上しております。

前連結会計年度における事業の売却等による売上の減少や、営業費用が依然として高いことから、当社グループは当連結会計年度においても営業キャッシュ・フローがマイナスとなっており、収益性のある事業への参入の不確実性等が当社グループ事業全体の収益性を圧迫しております。当該状況により継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当該状況を解消するため、当社グループは継続的に経費削減を実施し、資産売却による資金調達を行っていきます。加えて、当社グループは収益性及び営業キャッシュ・フローのプラスの双方の観点から、新規事業に対する投資を模索し、新たな資本注入に加え、事業統合や事業分離も含めた様々な手法により成長機会をとらえていきたいと考えております。

ただし、当社グループの事業の継続可能性は、既存事業及び新規事業の成長や事業再編の成功に強く依存していることから、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。なお、当四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を当四半期連結財務諸表に反映しておりません。

（４）追加情報

当第1四半期連結累計期間 （自　2013年1月1日至　2013年3月31日）
（四半期財務諸表の円換算） 「円」で表示されている金額は、四半期財務諸表等規則第88条の規定に準じて、2013年3月29日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行における対顧客電信売買相場の仲値、1米ドル＝94.05 円で換算された金額であります。なお、当該円換算額は、単に表示上の便宜を目的としており、米ドルで表示された金額が上記の相場で実際に円に換算されることを意味するものではありません。

（５）注記事項

（四半期連結貸借対照表関係）

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

前連結会計年度 （2012年12月31日）	当第1四半期連結会計期間 （2013年3月31日）
※1　債権額は貸倒引当金と相殺して表示しております。 流動資産に設定された貸倒引当金の金額 616 (58) 投資その他の資産に設定された貸倒引当金の金額 6,787 (638)	※1　債権額は貸倒引当金と相殺して表示しております。 流動資産に設定された貸倒引当金の金額 616 (58) 投資その他の資産に設定された貸倒引当金の金額 6,788 (638)
※2　当社における機能通貨から報告通貨への換算に伴い発生する換算差額を含んでおります。	※2　同左

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は次のとおりであります。

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

前第1四半期連結累計期間 （自　2012年1月1日　至　2012年3月31日）		当第1四半期連結累計期間 （自　2013年1月1日　至　2013年3月31日）	
減価償却費	142 (13)	減価償却費	16 (1)
のれんの償却額	109 (10)	のれんの償却額	6 (1)

（株主資本等関係）

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自 2012年1月1日 至 2012年3月31日）

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2013年1月1日 至 2013年3月31日）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)
【セグメント情報】
Ⅰ 前第1四半期連結累計期間 (自　2012年1月1日 至　2012年3月31日)
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

	報告セグメント						調整額	四半期連結損益計算書計上額
	金融情報配信事業	金融ソリューション事業	教育関連事業	米国金融情報配信・ソリューション事業	その他の事業	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,769 (166)	514 (48)	1,218 (115)	655 (62)	1 (0)	4,157 (391)	－ (－)	4,157 (391)
セグメント間の内部売上高又は振替高	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	30 (3)	30 (3)	△ 30 (△ 3)	－ (－)
計	1,769 (166)	514 (48)	1,218 (115)	655 (62)	31 (3)	4,187 (394)	△ 30 (△ 3)	4,157 (391)
セグメント利益又は損失(△)	△ 356 (△ 34)	△ 197 (△ 19)	△ 178 (△ 17)	△ 138 (△ 13)	△783 (△74)	△1,652 (△155)	－ (－)	△1,652 (△155)

（注） セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の四半期純利益又は損失(△)と一致しております。

２．報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自　2013年1月1日 至　2013年3月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	金融情報配信事業	金融ソリューション事業	その他の事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	784 (74)	550 (52)	39 (4)	1,372 (129)	－ (－)	1,372 (129)
セグメント間の内部売上高又は振替高	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
計	784 (74)	550 (52)	39 (4)	1,372 (129)	－ (－)	1,372 (129)
セグメント利益又は損失(△)	△ 3 (△ 0)	△ 165 (△ 16)	△ 825 (△ 78)	△ 994 (△ 93)	－ (－)	△ 994 (△ 93)

（注） １ セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の四半期純利益又は損失(△)と一致しております。
２ 「教育関連事業」及び「米国金融情報配信・ソリューション事業」つきましては、前連結会計年度に事業撤退をしております。

２．報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（１株当たり情報）

1. １株当たり純資産額

（単位：米ドル、括弧内は円）

前連結会計年度末 （2012年12月31日）		当第1四半期連結会計期間末 （2013年3月31日）	
１株当たり純資産額	3.39 (318.83)	１株当たり純資産額	2.88 (270.86)

2. 1株当たり四半期純利益金額等

（単位：米ドル、括弧内は円）

前第1四半期連結累計期間 （自　2012年1月1日 至　2012年3月31日）		当第1四半期連結累計期間 （自　2013年1月1日 至　2013年3月31日）	
１株当たり四半期純損失額（△）	△1.09 (△102.54)	１株当たり四半期純損失金額（△）	△0.66 (△61.68)
なお、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。	

（注）1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

項目	前第1四半期連結累計期間 （自　2012年1月1日 至　2012年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自　2013年1月1日 至　2013年3月31日）
四半期純損失(△)	△1,652 (△155)	△994 (△93)
普通株主に帰属しない金額	－ (－)	－ (－)
普通株式に係る四半期純損失(△)	△1,652 (△155)	△994 (△93)
期中平均株式数（株）	1,515,305.79	1,515,305.79
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	－	－

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

３．その他

該当事項はありません。